

The Telemann's

Program

G.Ph.テレマン:

《食卓の音楽》より

トリオ・ソナタ TWV42:e2

無伴奏フルートの為の

12の幻想曲より 第9番

TWV40:10 他

2026.1.10 Sat.

14:30 start / 14:00 open

青山音楽記念館 バロックザール

(京都市西京区松尾大利町9-1) ※お客様用の駐車場はございません。
ご来場の際には公共交通機関をご利用ください。

ソプラノ 永野歌織

バロック・フルート 永野伶実

バロック・オーボエ 荒井豪

ヴィオラ・ダ・ガンバ 頼田麗

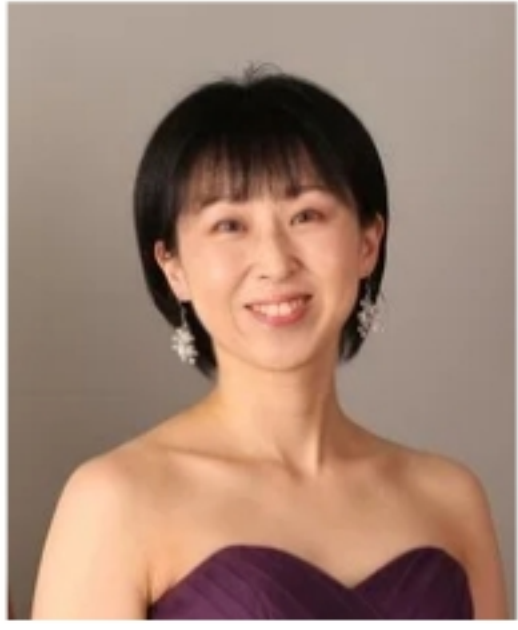
チェンバロ 澤朱里

入場料 3,000円
大学生以下 1,500円

※未就学児のご入場はご遠慮ください

18世紀ドイツで高い人気を誇っていたゲオルグ・フィリップ・テレマン。クラシック音楽史上最も多く曲を書いた作曲家として、ギネスブックにも掲載されています。そんなテレマンの作品を、18世紀当時に使用されていた古楽器で演奏します。

2025年1月に好評を博した『The Händel's』（於：遠藤剛熙美術館）に次ぐ第2回公演『The Telemann's』は、2026年1月10日青山音楽記念館バロックザールにて開催！



永野歌織 Kaori Nagano【ソプラノ】

京都市立音楽高等学校（現・京都市立京都堀川音楽高等学校）を経て、京都市立芸術大学音楽学部卒業。親子向けコンサートや、イチジク製菓株式会社のキャンペーンソングの歌唱を務めるなど、歌のお姉さんとしても活動。歌劇『ドン・ジョヴァンニ』ツェルリーナ、『魔笛』夜の女王、ミュージカルでは『ウエスト・サイド・ストーリー』マリアなどを演じる。ソロ、アンサンブル、新曲初演など多岐にわたり活動中。これまでに、故・灘井誠、津幡泰子、尾崎比佐子、菅英三子、日紫喜恵美の各氏に師事。京都妖怪音楽協会会員。ウェブサイト<http://sorellamusicoffice.jimdo.com>

永野伶実 Remi Nagano【バロック・フルート】

京都市立芸術大学音楽学部卒業。同大学院修士課程修了。プレーメン芸術大学大学院を最優秀を得て修了。第28,34回国際古楽コンクール〈山梨〉ファイナリスト。第21回大阪国際音楽コンクール、アーリーミュージック部門第2位(1位なし)。2013/14年度ドイツ政府より奨学金を授与。デルメンホルスト現代音楽祭、新・福岡古楽音楽祭をはじめ、国内外多数の音楽祭に出演。モダンと古楽器の奏者として活動する他、古楽器の為の現代作品を委嘱し、初演、再演する活動を展開している。StudioN.A.Tより1stアルバム『笛吹き女』（「レコード芸術」「音楽現代」準推薦盤）、配信アルバム『笛と声』をリリース。九州古楽『ぼんぐう』メンバー。京都妖怪音楽協会会員。大分県立芸術文化短期大学非常勤講師。



©Masaya Kato



©Ryusei Imai

荒井豪 Go Arai【バロック・オーボエ】

2013年に桐朋学園大学音楽学部を卒業。同年、プレーメン芸術大学大学院古楽器科に入学。2015年ベルリン芸術大学大学院古楽器科に入学。2018年に同大学院を最優秀の成績で卒業。2013年に渡独したのち、ベルリン古楽アカデミー、バツドルファー・ホーフカペッレ、ディヴィーノ・ソスピーロ、ブダペスト祝祭管弦楽団など、ヨーロッパ各地の主要なオーケストラと共演。2015年からはバッハ・コレギウム・ジャパンのメンバーとして定期演奏会や、その他のプロジェクト・録音に参加。オルケストル・アヴァン=ギャルド、レ・ヴァン・ロマンティーク・トウキョウなど国内有数のピリオド楽器によるアンサンブルのメンバー。そして圓谷俊貴氏が主宰するプロムジカ使節団では、首席オーボエ奏者および管楽器部長を務めている。2017年6月にはライブツィヒ・バッハ音楽祭にてJ.C.バッハの四重奏曲集 Op.8を演奏。同時に Coviello CLASSICSより同曲集を世界初録音としてリリース。ウェブサイト: <http://go-arai.com/>

頼田麗 Rei Yorita【ヴィオラ・ダ・ガンバ】

相愛大学音楽学部卒業。チェロを日比野忠孝、斎藤建寛の各氏に師事。ヴィオラ・ダ・ガンバ及び室内楽を平尾雅子氏に師事。オーケストラや室内楽で演奏活動を行う傍ら、病院や養護施設などでの慰問演奏にも積極的に取り組む。桐朋学園大学に於いて記譜法と通奏低音を学ぶ。ロータリー財団の国際親善奨学生としてドイツへ留学。その後スイスのルガーノ・コンセルバトリーにてV.ギエルミ氏に師事。パーゼル・スコラ・カントールムに入学、P.パンドルフォ氏のもとで研鑽を積み、ディプロム取得。在学中、ジョルディ・サヴァール氏、アントニー・ルーリー氏などのプロジェクトに参加、またヴィーラント・クイケン氏のマスターコースを受講。ドイツにて第4回テレマンコンクール、室内楽部門ファイナリスト及び「ベーレンライター賞」を受賞。兵庫県知事グランプリ賞を受賞。「プリンチピ・ヴェネツィアーニ」「アンサンブル ポエジア アモローザ」メンバー。相愛大学音楽学部非常勤講師。



澤朱里 Akari Sawa【チェンバロ】

京都市出身。同志社女子大学音楽学科卒業。チェンバロを河野まりこ、大塚直哉、家喜美子各氏に、イタリアにおいてオルガンでU.ピネスキ氏に師事。ソロ、通奏低音奏者として演奏活動を行う。京都フィルハーモニー室内合奏団創立50周年公演においては、バッハ作曲ブランデンブルク協奏曲第5番を演奏。2014年、古楽ユニット【わあるど・ばろっきー】を結成。「世界を旅する古楽ライブシリーズ」を展開。中世からバロック、世界の伝承曲、オリジナル曲をレパートリーとし、フリージャンルなチェンバロ奏者として、またオルガン、ピアノ、小型ハープ奏者として活動。美術史家森耕治氏との【名画コンサートシリーズ】においては、ベルギー王国大使館、東京大学等で好演。2020年、歌とチェンバロ&小型ハープのユニット【でゅお・まかろん】を結成。歌手のささきひろ子とともに世界の美しい伝承曲をレパートリーとする。アートサロン東山主宰。



〈チケットご予約・お問合せ〉

それらミュージック

◆tel. 090-6828-3777 (SMS可)

◆sorella.musicoffice@gmail.com

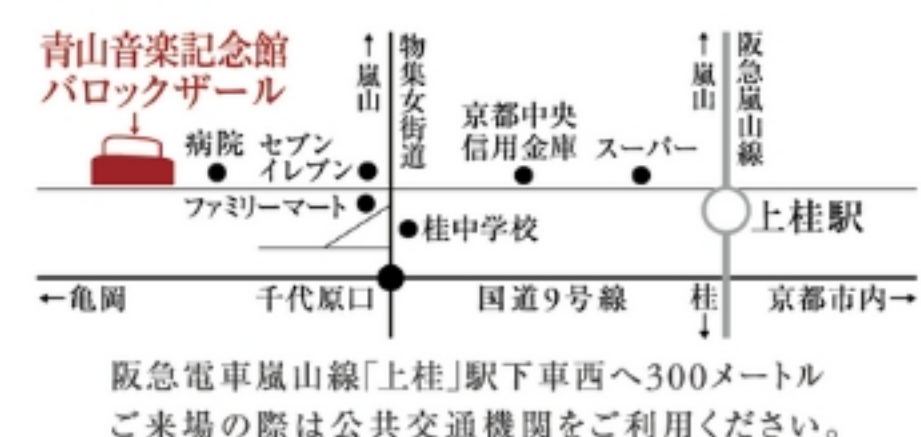
◆右記QRコードからお申し込み



〈チケット販売〉

青山音楽記念館

◆075-393-0011 受付 9:30~18:00 (月・火休館)



バロックザール
Barocksaal
幕 青山音楽記念館